

# 検査ニュース

Vol.6 No.7

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、検査内容の変更・一時受託中止および電子カルテ中継システムについてご案内いたします。

佐賀県健康づくり財団  
佐賀県健診・検査センター  
副理事長 枝 國 源 一 郎

## ●検査内容の変更

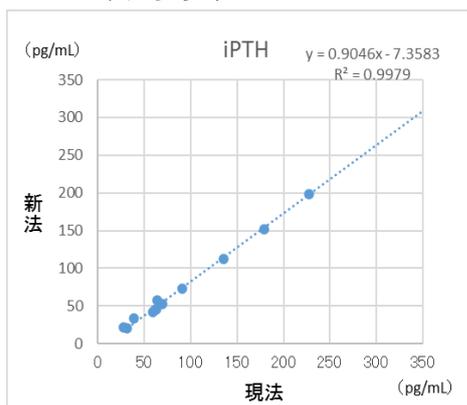
(令和4年12月25日ご依頼分より)

検査測定機器・試薬の変更に伴い検査方法・基準値を変更いたします。なお、検査所要日数に変更はございません。

案内書掲載頁	項目コード No.	検査項目	変更内容	現	新
87	771	T3	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	0.76~1.77 ng/mL	0.80~1.60 ng/mL
	772	T4	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	4.83~11.21 $\mu$ g/dL	6.1~12.4 $\mu$ g/dL
	773	TSH	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	0.61~4.23 $\mu$ IU/mL	変更はございません
	774	FT3	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	2.13~4.07 pg/mL	2.30~4.00 pg/mL
	775	FT4	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	0.95~1.74 ng/dL	0.90~1.70ng/dL
88	2617	PTH-INTACT	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	10~65 pg/mL	15~65 pg/mL
90	2750	NT-proBNP	検査方法	CLIA	ECLIA
			基準値	125以下 pg/mL	変更はございません
91	2724	HCG(血清)	検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値	2.7以下 mIU/mL	3.0以下 mIU/mL
	2733	HCG(尿)	検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値		3.0以下 mIU/mL

## 【現法と新法との比較】

PTH インタクト



PTH インタクト試薬は使用されている抗体の認識部位の違いによる多様性があり、さらに較正に用いる標準品が診断薬メーカーごとに異なることから試薬間で測定値に差が認められます。

相関係数は良好ですが、新法では現法と比較し測定値が低値傾向になります。



# 検査ニュース

Vol.6 No.7

## ●検査内容の変更

(令和4年12月25日ご依頼分より)

検査測定機器・試薬の変更に伴い検査方法・基準値を変更いたします。(ガイドラインに準じた基準値)

案内書掲載頁	項目コード No.	検査項目	変更内容	現	新
114	901	バルプロ酸Na	検査方法	CLIA	CLEIA
			基準値	50.0~100.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$	変更はございません
	902	フェニトイン	検査方法	CLIA	CLEIA
			基準値	10.0~20.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$	変更はございません
	905	カルバマゼピン	検査方法	CLIA	CLEIA
			基準値	4.0~10.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$	4.0~12.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$
	910	ジゴキシン	検査方法	CLIA	CLEIA
			基準値	0.8~2.0 $\text{ng}/\text{mL}$	0.5~1.5 $\text{ng}/\text{mL}$
	913	テオフィリン	検査方法	CLIA	CLEIA
			基準値	10.0~20.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$	5.0~15.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$

## ●検査一時受託中止

(令和5年1月10日ご依頼分をもって一時受託中止)

試薬メーカーより、下記項目において製造上の問題が発生したため、原因が解消されるまで一時的に本製品の出荷を中断するとの連絡がありましたので、検査受託を一時中止させていただきます。

検査の再開につきましては、別途ご案内いたします。

案内書掲載頁	項目コード No.	検査項目	備考
91	2725	遊離HCG- $\beta$ 【血清】 (HCG- $\beta$ サブユニット)	代替項目はございません
	2726	遊離HCG- $\beta$ 【尿】 (HCG- $\beta$ サブユニット)	

## ●検体検査の依頼・結果受取等に係る電子カルテ中継システムのお知らせ

(令和5年1月運用開始予定)

当財団では、電子カルテを導入されている(導入予定の)医療機関を対象に、医療機関の電子カルテを利用した、中継システムを開発(令和5年1月運用開始予定)しています。

- ①財団への検査依頼(自動送信): 電カル依頼機能はお使いの電カル会社へ要確認
- ②医療機関での検体ラベル印刷
- ③財団からの検査結果の自動受信: 自動受信機能はお使いの電カル会社と要調整
- ④院内検査機器検査データの電子カルテへの取り込み(血算・尿検査等)等が可能

同中継システムにより、院内の採血検査依頼等に係る利便性が向上し、作業時間が効率化でき、その業務に従事する職員の負担軽減が期待できます。

是非、同中継システムの導入をご検討くださいますようお願いいたします。  
導入の検討の際には、臨床検査渉外課(担当:原)までご連絡ください。

(導入経費のこと等説明します。)

